

# 「第3次江別市耐震改修促進計画(案)」に対する 市民意見公募の結果と市の考え方

令和4年2月

## 江別市建設部建築指導課

### ■意見の募集結果

募集期間	令和3年12月7日～令和4年1月6日
提出者数	1人
提出件数	1件

### ■意見に対する考え方の区分

区分	意見の反映状況
A	意見を受けて案に反映するもの
B	案と意見の趣旨が同様と考えられるもの
C	案に反映していないが、今後の参考等とするもの
D	案に反映しないもの
E	その他の意見

### ※特記事項

パブリックコメントの内容については、提出者の意見をできるだけ正確に表すため、人物を特定できるような固有名詞やご意見以外の記述を除き、可能な限り原文のとおり掲載しております。

No.	寄せられたご意見	ご意見に対する市の考え方	意見の反映状況
1	<p>本州では南海トラフ巨大地震の前兆とも予測できるような、中規模の地震が頻繁に発生しています。われわれ北海道民も記憶に新しいところでは、平成30年北海道胆振東部地震を経験しています。江別市民である私が住む地域では、建築物の倒壊等の被害は見当たりませんが、本州のそうした状況を踏まえると、高層マンションが少なくないう江別市においては、十分に備える必要があります。民間や研究機関と連携して、これから先、訪れるかもしれない震災に備えることが大切です。</p>	<p>「第6章 計画の推進」の「3. 各主体の役割」において、建築関係団体や事業者は、技術者の知識や技術力の向上を図るとともに、専門家としての建築物の所有者を支援し、地域社会との信頼関係の一層の構築を図る必要があるとしております。</p> <p>地震による建築物の被害の軽減を図り、市民が安全で安心して暮らせるように、市民、建築関係団体等、江別市、さらには国や北海道が連携して建築物の耐震化を促進していくことが重要と考えております。(図6-1)</p>	B
2			
3			
4			